

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第3区分
 【発行日】令和4年3月18日(2022.3.18)

【国際公開番号】WO2019/188944
 【公表番号】特表2021-520107(P2021-520107A)
 【公表日】令和3年8月12日(2021.8.12)
 【出願番号】特願2020-552921(P2020-552921)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 1 9 / 8 6 (2 0 1 4 . 0 1)

H 0 4 N 1 9 / 8 2 (2 0 1 4 . 0 1)

【 F I 】

H 0 4 N 1 9 / 8 6

H 0 4 N 1 9 / 8 2

10

【手続補正書】

【提出日】令和4年3月9日(2022.3.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

復元されたビデオデータをフィルタリングする装置であって、

前記復元されたビデオデータの、ブロック境界に隣接する第1のブロックと第2のブロックに含まれるサンプルの値を受信し、

エッジタイプが水平か否かおよび前記第1のブロックの高さが閾値以上か否かを判定し、

前記エッジタイプが水平でありかつ前記高さが前記閾値以上の場合、方程式($abs(sample2 - 2 * sample1 + sample0) + abs(sample5 - 2 * sample4 + sample3) + 1$)に基づいて勾配値を計算し、

ここで、 $abs(x)$ は x の絶対値を返し、

前記 $sample0$ は前記ブロック境界に直接隣接する第1のサンプルの値であり、

前記 $sample1$ は前記第1のサンプルに隣接し前記ブロック境界から1つ離れた位置にある第2のサンプルの値であり、

前記 $sample2$ は前記第2のサンプルに隣接し前記ブロック境界から1つ離れた位置にある第3のサンプルの値であり、

前記 $sample3$ は前記第3のサンプルに隣接し前記ブロック境界から1つ離れた位置にある第4のサンプルの値であり、

前記 $sample4$ は前記第4のサンプルに隣接し前記ブロック境界から1つ離れた位置にある第5のサンプルの値であり、

前記 $sample5$ は前記第5のサンプルに隣接し前記ブロック境界から1つ離れた位置にある第6のサンプルの値であり、

前記勾配値に従って、前記復元されたビデオデータをフィルタリングして前記第1のブロックと前記第2のブロックに含まれる前記サンプルの値を修正することを特徴とする、装置。

【請求項2】

前記閾値は3.2であることを特徴とする請求項1に記載の装置。

20

30

40

50